

核のない、誰ひとり取り残さない、 持続可能な社会を目指して、 市民社会から 「〇〇×まちづくり＝平和」 を語り合う

参加無料

2024 9.7 土

10:30～16:00

定員：100名

＼G7広島サミットから1年／

近年、再開発や跡地活用などにより、大きな変化と注目が生まれている広島。平和を普及するまちから、平和的であるまちを目指すために、広島のみちづくりを市民社会の目線から対話します。皆さまのご参加をお待ちしています！

会場

広島大学東千田キャンパス
地域連携フロア SENDA LAB
(広島市中区東千田町1-1-89)

セッション2

13:00～
ペースノートスピーチ

田上 富久 前 長崎市長

1956年、長崎県五島市(旧岐宿町)生まれ、長崎南高校、九州大学法学部卒業。1980年に長崎市に入庁、広報担当のほか、観光担当主幹、統計課長などを歴任。その間、地域のまちづくり活動に参加。まち歩き「長崎さるく」の創設に関わる。2007年4月、第32代長崎市長に就任、任期中は、九州市長会会長、日本非核都市宣言自治体協議会会長、平和首長会議副会長などを務めた。4期16年の任期を終え、2023年4月に退任。現在は長崎地域力研究会代表。座右の銘は「一隅を照らす」「人間万事塞翁が馬」、妻と一男一女・孫4人。



セッション1

10:40～
イタリアC7サミット2024活動報告



堀内 葵

特定非営利活動法人
国際協力NGOセンター
シニアアドボカシーオフィサー



有坂 美紀

北海道NGO
ネットワーク協議会
事務局長



高橋 悠太

カクワカ広島 共同代表
一般社団法人かたわら
代表理事



新田 英理子

一般社団法人SDGs
市民社会ネットワーク
理事・事務局長



木下 聡

一般社団法人ローカル
SDGsネットワーク
代表理事

G7サミットに日本の
市民社会の声を届ける
プロジェクト



9月にNYで開催される
国連未来サミットの
最新情報も紹介します！

セッション3

14:30～
参加型パネルディスカッション



平尾 順平

特定非営利活動法人
ひろしまジン大学
代表理事



渡部 朋子

特定非営利活動法人
ANT-Hiroshima
理事長



宮崎 園子

フリーランス記者



谷口 千春

ミナガルテン 代表
株式会社ミナサカ
代表取締役
株式会社DoTS
代表取締役社長



今田 順

カミハチキテル事務局
ブックキュレーター



小野 香澄

特定非営利活動法人
呉サポートセンター
くれシェンド 理事

お申込み
お問合せ

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター（担当：松原）
広島市中区紙屋町1丁目6-1 紙屋町ガレリア303号室
TEL：082-258-1348 FAX：082-258-1349

参加申込フォーム



【主催】特定非営利活動法人ANT-HIROSHIMA/特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター/特定非営利活動法人ひろしまジン大学/
EPOちゅうごく・中国地方ESDセンター/G7サミットに日本の市民社会の声を届けるプロジェクト

【協力】一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク/特定非営利活動法人国際協力NGOセンター/北海道NGOネットワーク協議会/
一般社団法人かたわら/一般社団法人ローカルSDGsネットワーク

申込締切 9/6(金)12時まで

10:30～ 開会、オリエンテーション**10:40～ セッション1「イタリアC7サミット2024活動報告」**

今年5月にイタリアで開催された「C7サミット2024」に、日本のCSO(市民社会組織)の代表者が参加した活動を報告します。また、9月にニューヨークで開催される国連未来サミットに向けた最新情報も紹介します。

堀内 葵 特定非営利活動法人国際協力NGOセンター(JANIC) シニアアドボカシーオフィサー

NGO・外務省定期協議会「連携推進委員会」NGO側事務局、SDGs策定・実施に関する提言、防災・減災に関する提言、海外のNGOネットワークとの連携などを担当。2016年G7伊勢志摩サミット、2019年大阪G20サミット、2023年G7広島サミットの際、NGOプラットフォームの共同事務局を務め、国内外の市民社会による提言活動を後押しした。

有坂 美紀 北海道NGO ネットワーク協議会 事務局長

水産業界紙記者、環境団体職員、豪州・スリランカ・被災地でのNGO活動、中南米縦断などを経験。国連大学認定・RCE北海道道央圏協議会/北海道NGOネットワーク協議会事務局、個人事務所Co. DESIGN代表、酪農学園大学客員助教等を務める。

高橋 悠太 カクワカ広島 共同代表/一般社団法人かたわら 代表理事

核兵器廃絶と、意義あるユース参画を目指して政策提言を行う「一般社団法人かたわら」(横浜市) 代表理事。福山市出身。中学1年からクラブ活動で被爆者らと出会う。またカクワカ広島や学生団体等を設立し、ユースのネットワークを広げた。

新田 英理子 一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク 理事・事務局長

富山県出身 一般企業の人材育成部門を経て、98年~日本NPOセンターの有給専従職員、04年~同団体事務局長、07年~SDGs市民社会ネットワーク兼任、09年同団体の理事・事務局長。現在に至る。G7市民社会コアリション2023共同事務局、法政大学人間環境学部非常勤講師

木下 聡 一般社団法人ローカルSDGsネットワーク 代表理事

一般企業の営業職、青年海外協力隊の環境教育隊員(モンゴル派遣)、国際協力NGO難民を助ける会の職員を経て、2021年から静岡市内の公園の指定管理事業に携わる。しずおかSDGsネットワーク代表、公益財団法人ふじのくに未来財団理事

12:10～ ランチ交流会

昨年のG7広島サミットを振り返りながら、参加者同士でその後の活動やまちの様子についておしゃべりしたり、登壇者を囲んで情報交流しましょう。 ※お弁当は持参ください。主催者が用意するお弁当を希望する方は9/2(月)までに参加申込フォームで注文してください。

13:00～ セッション2「ペースノートスピーチ」

長崎のまちづくり活動やまち歩き“長崎さるく”の創設に関わり、4期16年の市長を務めた田上氏から、市民の参加や協働を通じた観光や平和のまちづくりについてお話いただきます。 ※田上氏はセッション3にもご登壇いただきます。

田上 富久 前 長崎市長**14:30～ セッション3「参加型パネルディスカッション」**

多様な立場や取組から広島のまちづくりに関わっているキーパーソンが、参加者と一緒にもちづくりの今と未来を見つめ直し、「〇〇×まちづくり=平和」を語り合います。

平尾 順平 特定非営利活動法人ひろしまジン大学 代表理事

広島市出身。大学卒業後、国際協力の業界に従事し、中央アジア、東南アジアなどの国において、人材育成のプロジェクトを担当。その後、広島にUターンし学びを入口に「人と人」「人とまち」の関係を育てていく市民主体の学びの場、ひろしまジン大学を設立。現在に至る。2023年4月から広島市立大学特任准教授。

渡部 朋子 特定非営利活動法人ANT-Hiroshima 理事長

1953年広島市生まれ。法律事務所の事務局長を務める傍ら、まちづくりや国際協力活動・平和教育・平和文化交流などの市民活動にたずさわっている。1989年にANT-Hiroshimaを設立して以来、広島から平和を伝えつづけるとともに、アフガニスタンの難民支援やパキスタンの地震復興支援などにも力を注いでいる。また、広島市民や子どもたち、広島を訪れる海外の研修生などを対象として国際理解や平和教育を実践し、独自の平和構築活動をおこなってきた。

宮崎 園子 フリーランス記者

1977年、広島県生まれ。育ちは香港、米国、東京など。慶應義塾大学卒業後、銀行勤務を経て2002年、朝日新聞社入社。神戸、大阪、広島で勤務後、21年7月に退社。『「個」のひろしま 被爆者 岡田恵美子の生涯』(西日本出版社)で、22年第28回平和・協同ジャーナリスト基金賞奨励賞受賞。JB Pressでコラム「どーしょーるん」連載中。「ポリタスTV」MC。Yahoo!ニュースエキスパートオーサー。小学生2人の親。

谷口 千春 ミナガルテン 代表/株式会社ミナサカ 代表取締役/株式会社DoTS 代表取締役社長

漫画・演劇・建築・出版・伝統文化、まちづくりなど領域横断しながら、創作、ディレクション、プロデュース業を経験。家業の園芸事業跡地を活用したまちづくりプロジェクト「ミナガルテン」が第18回ひろしま街づくりデザイン賞(まちなみ部門)を受賞。その他「キザギニア東京」「2015きものサローネin日本橋」、広島新駅ビル「minamoa」、「Pride of Hiroshima常設展」など。

今田 順 カミハチキテル事務局/ブックキュレーター

1989年東京都生まれ。3歳から浪人まで広島で育つ。一橋大学社会学部を卒業後、国分寺のカフェ・クルミドコーヒーに勤務。おもに地域の人と作る出版、書店業などに従事。2020年に広島へUターンし、カミハチキテルなど広島都心部の官民連携のまちづくり支援業務に携わる傍ら、本屋のポップアップBOOK PARK CLUB、2025年発行予定の雑誌ニューHOPEなど「まち×本」の新たなうごめきを模索中。

小野 香澄 特定非営利活動法人呉サポートセンターくれシェンド 理事

1984年広島県呉市生まれ。呉市在住。呉市内のまちづくり支援団体、特定非営利活動法人呉サポートセンターくれシェンド理事。協働企画のコーディネート、広報誌の記事執筆や編集を担当している。早稲田大学第二文学部卒業後、TV番組制作会社にディレクターとして勤務し、2015年末にUターン。市街地活性化事業や子どもの居場所支援、まち歩き企画など様々な角度で「呉」に関わり、地域の歴史や未来について考えている。

~16:00～ 閉会